



お知らせ

国民年金

63年度保険料の免除申請を受付

国民年金は、私たちの老後の幸せを願って生まれたもので、個人が納める保険料と国のお金でまかなわれています。
しかし、所得がなかったりして保険料を納めることができない人には、保険料を免除する制度があります。この免除を受ければ、今年度一か年分の保険料を納めなくても年金の期間は続きます。老齢年金は、免除を受けた期間の分だけ三分の一となりますが、免除を受けてから十年間は追納でき、追納すれば保険料を納めたと同じに計算されます。
今年も次により、保険料の免除申請を受け付けます。
申請期限 五月三十一日まで

申請場所 役場住民課
持参品 印鑑、生命保険料の領収書など

なお、申請されても、所得額や固定資産評価額が高額だったり、多額の生命保険料を納めたりしていると、免除されない場合もあります。また、昨年度より引き続き免除を受けようとする人も、再び申請しなければなりません。

犬、ねこの引き取り

飼うことのできなくなった犬、ねこを引き取ります。

5月30日(月) 場 10:30~11:00

手数料…1匹1,200円。子犬、子ねこは10匹まで1,200円

引取方法…親犬、親ねこは麻袋等に入れて。子犬、子ねこは、段ボール箱に入れて封をする。印鑑を持参ください。

五月から 不燃ゴミを 集めます

今年も五月から不燃ゴミの収集を始めます。期間は十一月まで、集める回数は毎月一回。集める日はその月の十日です。

ゴミを出す時間は、毎月十日の早朝から午前八時までです。これ以外の日や時間には出さないようにご注意ください。
◎ゴミを出すときの注意

- 燃えるゴミ、生ゴミは集めません。出さないでください。
- 空カン、鉄クズ等は、学校の廃品回収に。
- 空ビン類は、販売店へ。
- 営業によるゴミは、事業主自身で処理してください。
- 散乱しないよう、ひもでしばったり袋に入れて出してください。きちんと出して出してください。

◎収集場所は、次のとおりです。
▲種芋原地区
・下村集会所脇 ・大谷地集会所脇 ・上村集会所脇
・中野集会所脇

火事と救急は 一一九番

火災が発生したり火災を発見したときは、すぐ、「一一九番」で通報してください。そして、火災が発生した地区名や現場への道順などを正確に伝えてください。
また、急病人や交通事故などで救急車を呼ぶときも「一一九番」です。病人やケガ人の氏名、年齢、容体、救急車の行く道順や目標に

広報やまこし 送ります

「広報やまこし」は、毎月一回一日に発行し、村内の全家庭に配布しています。
村外の人も希望者には実費(毎月一回、年間十二回送付分の切手代七百二十円)でお送りしています。
村外の人で山古志村のようすやできごとを知りたい人、または知らせてやりたい人がおられましたらお申し込みください。

▼申込方法
送り先の住所・氏名に切手七百二十円分(現金七百二十円)一年間の場合)を添えて、新潟県古志郡山古志村大字竹沢乙四六一 山古志村役場総務課へ、直接または郵送でどうぞ。(電話592330)

盛況だった

古志の火まつり

日本一の 大塞の神

一、銀嶺はるか 八海山を 望みてここに 古志の里
白皚々の 高原に 神木まきに 仰ぎ見る
十有八丈 天を突く 比類追従 許さざる
古志山古志の 塞の神 築きて悠然 そそり立つ
村民一致 意気軒昂
二、夕闇迫る 高原に 出で立ちまきに 勇ましく
打ち鳴り出でる 勇壯の 鼓竜の響き 轟きて

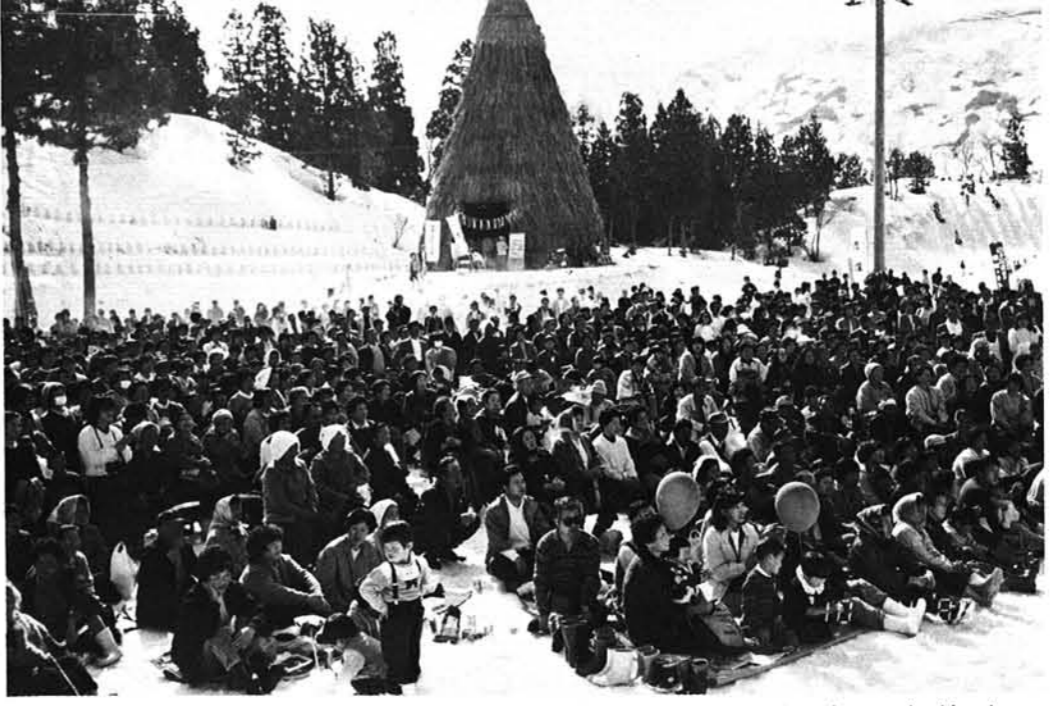
祝う嘶子や 目出度きや「目出度いこれの」栄あれ
天神囃子に 御神火の 炎と共に 舞い昇る
天女の袖の 艶やかさ
三、茜の空に 紅蓮 さえたる 黄金の炎
浮かぶ山並 駱駝の背並 老若男女 血潮が騒ぐ
見合わず相互 紅顔に 笑顔溢れ 喜々として
感きわまりて どのめきは 四面八方に 広がります
古志の山河 おおうらん



晴れた！
賑った！
燃えた！

第1回

古志の火まつり



▶満員の陽だまり広場で、ステージショーを楽しむ人たち

今年初めての試みとして、村内外から注目されていた、「第一回古志の火まつり」。

三月中から村を挙げて取り組み、また村民のみならずの全面的な協力を得ながら、準備を進めてきました。手づくりのまつりということを中心に考え、少ない経費で多くの効果を、と少し欲ばりすぎたきらいはありますが、高さ二・五メートルの世界一の塞の神も作られました。開会三日前から会場準備を始め、前日までに準備完了。あとは、ただひたすら、当日の天気を願うのみ。四月とはいえ、二メートルの雪の中、天気が悪ければ寒さも身にしみみます。

そして、いよいよ四月十日。天は山古志村民に微笑んでくれました。朝から快晴。気温もグングン上り始めました。午前中は朝から裏方さんたちが最後の準備。まつりの楽しみは、まず飲食物です。婦人会の人たちは、ごはんを炊きおにぎりを作ったり、おでんを煮こんだり、焼ソバの用意をしたり、と大忙しです。物販関係の人たちはテントの中で店開きです。いろいろな品物が次々と並べられます。恋深の旨詰、鯉の甘露煮、古志の

ふきみそなどというのがあります。缶ジュースや缶ビール類が山と積まれます。民芸品クラブも出店しています。竹串に刺した牛肉や甘酒などのサービス品も準備されています。

開会は午後一時ですが、十二時ごろから続々と人々が集まり始めました。そして午後一時、開会式開始のころにはすでにメイン会場の陽だまり広場は、ほぼ満員の人数です。種芋原小学校鼓笛隊の演奏で開会式が始まり、そして開会式終了時にはサークル「ほうきんとう」のアイデアによる、風船飛ばしが行われました。参加者全員が一個づつ飛ばしました。真青な空に赤青黄色とりどりの風船約一〇〇個が舞い上って行く様子はまつりの幕開けにふさわしく、参加者の明るい歓声に送られながら風船が空高く飛んで行きました。（この風船には、子供たちが願いを書いた短冊がつけられています）さあ、古志の火まつりの開始です。空を見上げれば一五メートルの大きな風船？（熱気球）がグラウンドの白い雪の上に浮かび、大きな塞の神の向こうを張っています。子供たち用にと用意したものを



▶牛肉の炭火焼き、早く焼けないかなあ。



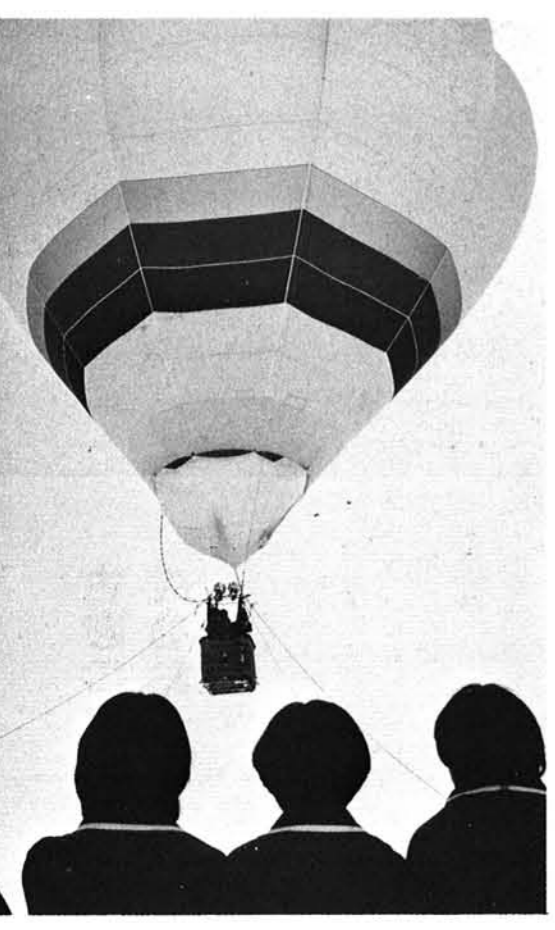
▶疾走する雪上車ヤマト王子号。スリル満点です。



▶物販店は大忙し。缶ビールがよく売れます。



▶種芋原小学校鼓笛隊も、まつりに協力しました。



▶気球に乗って空の旅。バイバイ、行ってらっしゃい。

ですが「オラにも一回」と子供たちに混じり大人たちも並んでいます。樽酒、甘酒のサービスが行われました。竹串に刺した牛肉一〇〇本、これも無料サービスです。各地区公民館単位で、雪像づくりが行われています。雪上すべり台は、子供たちに大人気です。タイヤチューブで雪の急斜面を滑り下りるのですが、子供たちが喚声を上げ何回も滑るのに、親たちの方があまりの勢いに尻込み。また、雪上車発着所にも子供たちの長い列ができました。五人乗りの雪上車（ヤマト王子号、スーパーゼウス号等）五台が休みなしにフル運転しても、いっこうに列は減りません。急坂を登ったり、デコボコ道を通ったりと運転手さんの大サービスに子供たちは大喜び、スリル満点です。天井に頭をぶつけた子も大勢いたのでは。しかし、最後には、運転手さんも「ツカレター……」。

メイン会場の陽だまり広場では、ベンチに腰かける人、シートの上で車座になる人と、多くの人たちが満員です。すわりきれずに立っている人もいます。じっとしてても熱いほどの気温になりました。男の人たちはワンカップ、缶ビール、おでん。女の人や子供は焼ソバ、おにぎり、ジュース等を前に並べ、語り合っています。キャッ

チフリーズどおり、これぞまさしく「陽だまりコミュニケーション」。村内各地区はもちろん、村外からもたくさんの人たちが参加したようです。三時からのステージショーでは、歌手竹下順子さんと大倉脩吾さんが熱演。陽だまりコミュニケーションをいっそう盛り上げました。

午後五時半。このまつりのクライマックスが近づいてきました。天神嘶子が唱われ、鬨牛太鼓が奏でられる中、雪の祠の百八灯に火が点されました。そしていよいよ高さ二・五メートル、世界一の大塞の神の点火です。点火する人たちは、まつり実行委員長の村長、この塞の神を作った棟梁長谷川実さん、その他各地区代表者など約一〇人です。午後六時点火。火はたちまちのうちに塞の神を覆い、薄暗くなった空に豪快な炎が吹き上りました。大迫力。花火がいつしよに花を添えました。第一回古志の火まつり、無事終了。

午後一時開始から五時間。長かつたでしょうか、短かつたでしょうか。とにかく大勢の人たちから参加していただき、たいへん賑いました。そして「ツカレター」という人もあったのでは。推定参加者約二、五〇〇人。みなさま大変ご苦労様でした。



▶鼓童会の勇壮な鬨牛太鼓



▶二・五メートルの大塞の神を作った職人さんたち。後列左から坂牧吉明、坂牧金二、坂牧仁太郎、小幡正夫、長谷川実、草間幸満（敬称略）



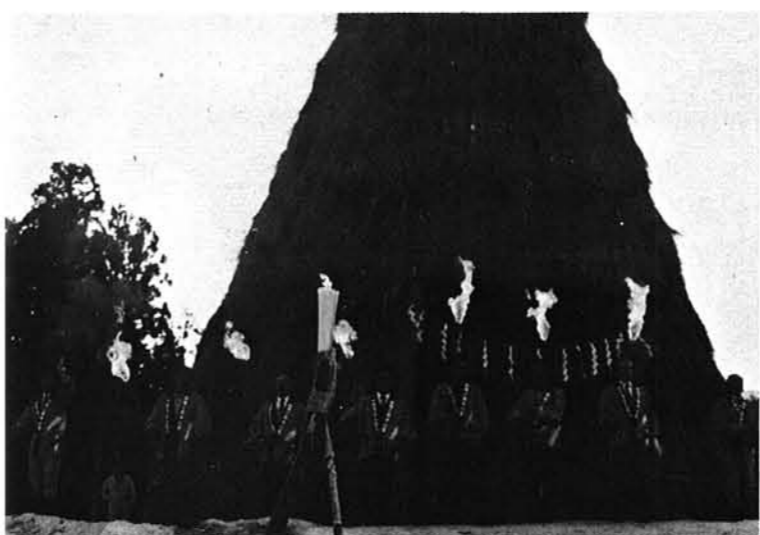
▲ 最後を飾った幻想的な百八灯

古志の火まつり 成功おめでとう

古志の火まつり成功おめでとう
古志の火まつり成功おめでとう
古志の火まつり成功おめでとう

古志の火まつり成功おめでとう
古志の火まつり成功おめでとう
古志の火まつり成功おめでとう

クライマックス、寒の神の点火です



古志の火まつり成功おめでとう
古志の火まつり成功おめでとう
古志の火まつり成功おめでとう



▲ 子供たちが大喜び、雪上すべり台



まつりを盛り上げた竹下順子ショー

村長が 一日郵便局長

四月二十五日(月)、村長が竹
沢郵便局で一日郵便局長を務めま
した。これは竹沢郵便局が、三月
三十一日で開局一〇〇周年となっ
たのを記念して行われたものです。
郵便業務は、雨の日も風の日も
また吹雪の日も、休むことなく行
われており、村長は一日局長とし
て、郵便局職員を慰労、激励いた
しました。



短歌

窓越しに見ゆる青葉の清らかさ
あかねながめに心なごやか
五月晴みどり美し山々よ
遠きかなたにうぐいすの声
五月晴窓より入るそよ風に

吹かれて眠るひるのひととき
おぼろ月かえるの声もにぎわしく
忙しなりぬ田植さなかに
我が村に帰り来りてながむれば
青葉美し目にしむ思ひ
作者 菖蒲 星野チユさん

窓越しに見ゆる青葉の清らかさ
あかねながめに心なごやか
五月晴みどり美し山々よ
遠きかなたにうぐいすの声
五月晴窓より入るそよ風に

吹かれて眠るひるのひととき
おぼろ月かえるの声もにぎわしく
忙しなりぬ田植さなかに
我が村に帰り来りてながむれば
青葉美し目にしむ思ひ
作者 菖蒲 星野チユさん

吹かれて眠るひるのひととき
おぼろ月かえるの声もにぎわしく
忙しなりぬ田植さなかに
我が村に帰り来りてながむれば
青葉美し目にしむ思ひ
作者 菖蒲 星野チユさん



御神体

ユアセルフ 健康

中央総合病院 副院長 杉山一教 医師 富所 隆

梅も終り、桜の花の季節になっ
てまいりました。長岡でも福島江
の桜が満開で道行く人の目をなご
ませてくれる今日この頃です。
さて、今回も前回に引き続き、
便の話をしていきます。昔から快眠
快食、快便といわれるように、一
日一回きちんと排便のあることは、
健康のパロメーターです。でも人
によっては一日に一回、三日に一
回の排便でも、逆に一日二回の排
便でも、病気になるわけではあり
ません。そのことで何も症状が無
ければ治療の必要はありません。
便秘の場合は一般に、腹痛、腹
がはる、食欲が低下する、腹がゴ
ロゴロするといった症状がみられ
ます。このような場合は治療が必要
です。野菜を多く食べる。冷たい牛乳を
飲む、などを心がけて治る人もい
ますが、すべての人がこれですむ
わけではありません。
慢性の便秘症には大きく分けて
二つの種類があります。一つは腸
の働きが弱いためにおこる「弛緩
性の便秘」で太くて硬い便が出る
のが特徴で、あまり強い症状はな
く、胃がもたれたり、腹がはった
りする位です。こんな時は前に述
べた野菜や冷たい飲物など、腸を
刺激する食事が良いと思います。
もう一つは腸が動きすぎるため
におこる「痙攣性便秘」と呼ばれ
るものです。兔の便のように小さ
なコロコロした便が特徴で、この
場合は腹がゴロゴロ鳴ったり、き
りきりと痛んだりすることがあり
ます。精神的なストレスとも関係
があり、ストレスの回避とともに、
前者とは逆に腸を刺激しないよう
な食生活をしなければなりません。
下痢は便秘と異なり、慢性的に
悩んでいる人はあまりいません。
特殊な病気で慢性的に下痢が続く
場合もありますが、多くは一過性
の出来事で、適切な治療で速やか
に治癒します。ただ、問題なのは
乳幼児やお年寄り、下痢のため
体の水分が失われて、脱水状態に
なる危険なことになります。こ
んな時には点滴などを行い、体の
水分を補ってやる必要があります。
下痢の時に栄養を補うための食事
は必要ありませんが、水分だけは
摂るようにしてください。
便秘異常は、良く見られる症状
です。しかし中には重大な病気が
隠れていることもあります。何か
あった時には、便の形、色、血液
が混じっているかなどを必ず見る
ように心がけて、それを医師に話
してください。

昭和63年度 新区長さん

- 地区名 区長名 世帯数
- 種芋原 青木 徳司 二二七
- 虫亀 長島 源佐 一六五
- 池谷 齊藤松太郎 四二
- 榎木 畔上 勝 三五
- 下村 高野 義隆 五八

4月に転入された新しい先生

よろしくお願ひします

- 種芋原小学校
- ・ 広島裕之(教諭) ・ 細貝岳(教諭)
- ・ 南場頭子(教諭)
- ・ 佐藤美佐子(養教)
- 虫亀小学校
- ・ 遠山富士雄(教頭) ・ 羽田清一(教諭)
- ・ 多田茂(教諭)
- 山古志中学校
- ・ 布川美穂(教諭) ・ 中村泉(養教)
- ・ 佐久間昭夫(校長) ・ 地引永安(教諭)
- ・ 小泉互(教諭)
- 小柳裕子(教諭)
- 竹沢小学校
- ・ 大森正則(教頭) ・ 坂内駿一(教諭)
- ・ 安井靖子(教諭)
- 木沢弘(教諭)
- 東竹沢小学校
- ・ 天海幸男(教諭) ・ 佐藤信子(教諭)
- ・ 今城伸子(養教)
- 種芋原中学校
- ・ 柳原武彦(教頭) ・ 首藤和明(教諭)
- ・ 内山なお子(教諭)
- 山古志中学校
- ・ 中島栄一(校長) ・ 鈴木竜志(教諭)
- ・ 深瀧秀俊(教諭)
- 老人クラブ
- 連合会長に 斉藤松治さん
- 山古志村老人クラブ連合会長に 長島欽治さん(虫亀 七年在任)に代って斉藤松治さん(池谷)が就任されました。
- 種芋原小学校
- ・ 伊藤寿明(教諭) ・ 金子毅(教諭)
- 転出された先生
- ご苦労様でした
- 種芋原小学校
- ・ 平沢セツ(教諭) ・ 島田聖一(教諭)
- ・ 本山賢(教諭)
- 種芋原中学校
- ・ 原田義夫校長
- ・ 鳥倉昭宏(教諭) ・ 大塚淳子(教諭)
- ・ 佐藤剛正(教頭) ・ 稲川晃(教諭)
- ・ 遠藤育子(教諭)
- ・ 高松憲(教諭) ・ 上野麻子(教諭)
- ・ 高松憲(教諭) ・ 上野麻子(教諭)
- 種芋原中学校
- ・ 平沢セツ(教諭) ・ 島田聖一(教諭)
- ・ 本山賢(教諭)



原田義夫校長



成田三義校長



斉藤松治さん

種芋原く長岡間バス

新会社で運行開始

4月1日に地区を挙げて始発式

村の生活圏内の都市で最も関係の深いのは、長岡市と小千谷市です。病院、商店、学校、鉄道駅、官庁等、村民が日常生活を営む上でこの二市に関ることが、大変多



くあります。

種芋原地区民の足としての路線バス(種芋原く長岡間)は、今まで一日四往復と本数が少なく、大変不便なものでした。これが四月一日から一日六往復と増便され大変便利になりました。この増便の内容は、今まで越後交通(株)のバスが蓬平まで運行していた便の一部を種芋原まで延長し運行されていたのが、今度は濁沢から種芋原の間を新会社の「越後交通観光バス(株)」が路線バスを運行することになったものです。これにより、長岡へ行くため濁沢での乗り換えが必要となりますが、待ち合わせ時間が短いために、不便さは感じられませんが、また、この種芋原く濁沢間の往復全てに役場前停留所を通りますから、役場にご用のある人にも大変便利になりました。この増便は、かねてからの種芋原地区民の願いであったため、四月一日の朝第一便出発前の六時三〇分から、地区を挙げての始発式が行われました。大勢の地区民が見守る中、感謝の言葉や花束贈呈

警察からのご協力を

最近の犯罪は、社会の変動に伴い、年々悪質化・広域化してきています。警察では、このような犯罪から住民を守り、安全な社会を築くため全力を尽くして捜査活動を行っています。しかし、犯人の早期検挙のためには、これまで以上にみなさんのご協力が必要です。次のようなときには、ご協力をお願いします。

被害にあったときは必ず届出を!

犯罪に関する被害は、いくら軽

聞き込み捜査にご協力を!

犯人に関する情報を求め、捜査員が足を棒にして歩いています。聞き込み等でお伺いした際には、ど

被害現場はそのままにしてまず警察に電話を!

被害現場には、指紋や足跡など犯人検挙のための重要な資料が残されています。被害にあつたら落ちて、現場には手を触れず、すぐ警察に電話をしてください。

微なものでも、必ず届出てください。そうしないと、かえって犯人を増長させ、第二、第三の被害者を作ることになりかねません。

が行われ、いよいよ一番バスが発車です。最初の乗客はまず種芋原地区協議会員の約十五人を主に続々と乗り込み、たちまち満員。六時五〇分に、式参加者全員の手拍りに送られ、一番バスが発車いたしました。



小川義弘さん

・運転手は、種芋原の小川義弘さん。まだ二十九歳の若い運転手さんです。住民の足として、大勢の人がご利用ください。

水ぬるみ 錦鯉も元気に泳ぎ出しました 錦鯉のセリ市 始まる

四月十九日(火)に、山古志漁協の六十三年度競売市場が開始されました。午後一時セリ人(買入者)が多数集まった中、組合長の「初市場に来場ありがとうございます。天候にも恵まれました。頑張ってお買い上げください。今年もよろしくお願いします。」と

のあいさつの後、さっそくセリが開始されました。しかし、まだ池には雪が残っており、錦鯉の流通は始まったばかりです。このため、出品舟数は一四三舟と少なく、価格もやや低かったようです。

虫亀鱗友クラブも 当歳競売会開催

四月となり、ようやく水もぬるみはじめた山古志村ですが、虫亀鱗友クラブは四月十四日(木)に早くも「当歳優秀鯉」の競売会を開きました。この競売会は、恒例となっているもので、毎年春一番に行われています。



▼ 外人さんも参加しての、虫亀当歳競売会

虫亀集落センター前に勢揃いした一五〇二十センチ程度のチビツ子鯉二三尾。しかし、小さくても質で勝負。午後一時からの競売では、五万円前後の値がつけられた鯉がたくさんいたようです。最高値は、八万円。平均値は一万七千円強。春一番、錦鯉の泳ぎ出しは上々のようでした。

商業統計調査にご協力ください

六月に商業統計調査が行われます。この調査は全国一斉に、卸売業、小売業を営んでいるすべての商店を対象に、六月一日現在で調査を行うものです。六月になると調査対象となる商

5月の納税保険料
★保育料(5月分)
★国民健康保険料(5月分)
★国民年金保険料(5月分)
★固定資産税(1期分)
★軽自動車税(1年分)

普及所から 農改コーナー

苗代(育苗)の管理と本田作業
◎保温折衷苗代
◎水管理
①種まき後は苗床の肩までの水位とし、大雨等で床面に水が上らないよう排水口を広くする。
②除覆後七日間は、寒い日や夜間は深水とし、暖かい日中は浅水にする。その後は浅水とし、伸びすぎを抑える。

除覆

種まきして一三日位で、本葉が一枚半になる。この時が除覆の適期である。葉先が見える程度に水を入れる。時期が遅れると日中の高温で苗ヤケするので注意する。

中育苗苗

水管理
床の肩水位が原則です。低温時は夜間だけ深水とする。本葉三枚目が出始めたら、床面下三cmの水位に保ち、田植が近づいたら溝の水を完全に落す。

温度管理

日中は15〜20度、夜間は10〜15度の範囲とし、三葉期ごろの低温時には、深水管理で保護する。

被覆管理

日中高温になったらトンネル被覆を解放し、夜間は閉じる。本葉

三枚目が出始めたらトンネルは解放し、外気に馴らし苗を硬くする。
◎本田作業
<耕起・代かき>
深耕につとめる。代かきは田面が平らになるようにし、水かけや除草剤の効果を高めるようにする。

<本田施肥>
稲を平らに作ることで増収のポイントです。そのためには、肥料を均一に散布し、肥ムラを出さないようにする。
<除草剤散布>
散布後は三〜四日間、水の移動をさせない。したがって、代かきから田植までの日数が短い場合は、(三日以内)除草剤は田植後に散布する。

◎田植
田植は、できるだけ温暖な風のない日に、浅植をする。田植後は七日間位深水管理とし、活着の促進と初期生育を促すよう努める。株数は密植するほど増収に結びつく。一般的には坪当り、稚苗70株、中苗60株、成苗で50株を目安とし、特に稚苗では一株三〜四本植えることが大切です。

(三古農改、長岡班)



診療所休診のお知らせ

職員研修旅行のため、5月12日(木)と13日(金)は、内科・歯科両診療所とも、休診いたします。